



伊勢崎市立名和小学校 学校通信 第12号 令和4年7月14日

# 名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子  
(未来のための三つの心 自立心 向上心 思いやりの心)

令和4年度 いじめ防止スローガン

## 輝く個性を認め合う 笑顔いっぱい 名和小学校

いじめ防止スローガンが決まり、児童会代表委員から発表がありました。このスローガンには「お互いを思いやり大切にしようこと、自分との違いを認め合うことでみんな安心して笑顔で過ごせる学校にしよう！」という願いが込められています。人それぞれ身長や体重、顔も違います。これらは認め合う個性です。性格、行動もそれぞれ個性がありますが、これらには認め合える部分と認められないこともあ



ります。相手を傷つけたりする行動等は認められません。子ども達は友だちとの関わりの中でこれらを学んでいきます。

代表委員は名和小のみんなにこのスローガンをしっかりと覚え、言葉の意味を理解して取り組んでもらうために、学校生活の起こりうることを劇で表現し、認め合うべき個性について全校の児童で考えました。

## 夏休みを前に

夏休みを前に、「万引き防止教室」「情報モラル講習会」がそれぞれの学年で行われています。夏休みは自由に使える時間が増えます。その時間を有効に使ってもらいたいと思っています。でも逆に時間があるばかりに間違っただけをやってしまうこともあります。そのようなことがないようにこれらの教室や講習会を実施しています。子ども達は経験の中から学び成長をしていきます。しかし、経験の前に許される失敗と許されない失敗もあります。失敗を通して考えて判断して次につなげていくこともあれば、事前にしっかりと教えておくことが必要なこともあります。その基準は「人に迷惑をかけること、傷つけること」「命、安全に関わること」ではないでしょうか。今回のお話しもこの2点に関わる内容でした。是非、これらの学習を通して、言われたことだけでなく自分で考えて、正しい判断、行動が取れる人になることを期待しています。

## 4年生 情報モラル講習会

伊勢崎警察の方に来ていただき、情報モラルについて学習をしました。小学生が関わりそうな事例を踏まえながら説明をしてもらい、子ども達もうなずきながら聞いていました。最後には、「おぜのかみさま」の合い言葉で守るべきことをしっかりと押さえることができました。



「 <b>お</b> くらない」	～写真を送らない～
「 <b>ぜ</b> ったいあわない」	～絶対に行かない～
「 <b>の</b> せない」	～個人情報をのせない～
「 <b>か</b> きこまない」	～悪口等を書きこまない～
「 <b>み</b> ない」	～有害サイトを見ない～
「 <b>さ</b> がさない」	～出会いを探さない～
「 <b>ま</b> もる」	～ルールを守る～

この合い言葉について、お子さんと一緒に一度、確認をして下さい



## 3、4年生 万引き防止教室

伊勢崎警察の生活安全課の方に来ていただきました。お店の場面を設定して、子ども達も参加しながら一緒に考える防犯教室でした。「お金がないから、これ黙って持って行こう。」と誘われたらどうしますか。それぞれの立場になって考えていました。いざ声をかけられると頭では分かっているけどどう答えたらいいのか。いざとい

う時に言葉や行動に移す難しさも感じていました。日頃の生活の中から自分の考えを言葉で伝えることがとても重要です。判断する場面は生活の場の広がり（家庭生活・学校生活・社会生活）と共に複雑化していきます。それぞれの発達段階においてしっかりとルールやマナーを学んでいくことが、正しい判断・行動につながっていきます。



【上毛新聞 俳句 掲載】

毎日の 朝はかならず いらごがり

4年 星 富裕子